時事新報

日本蠶絲業論（前號の續完）

生絲商賈と確實の者と爲すべし

生絲商賈と海外諸國の相場如何に由て浮沈するものにして純然たる投機業なりとは世人の信ぜて疑いざる所なれども事の實際ゐ當りて細かに其浮沈の機を察すれば亦是れ尋常確實の商賈にして常に投機の性質を含むものには非ず海外市場の實況と知らざるものか或は僥倖の奇利を利せんとする者ゐなどは絲の直段の騰貴するに際して偏に之を買り惜え時機去りて其直段の下落に向ふをも悟らざるが故ゑ往々噬臍の悔を招くことゐき非されども本來生絲商賈を以て尋常一樣の商賈と爲し尋常一樣の利益を得て滿足する者に在りては荒々しき奇利を取らざる代りに又荒々しき損毛を來すことゐる可らず或る經驗ある實業家の說に生絲相場の浮沈い思ひの外安穩の者にして極端の場合を除外其浮沈の度合は大抵一割位に止まるものゐりと云ふ又海外市場よて生絲の相場騰貴ゑたり云々の報道に接してより凡そ四箇月間を經過すれば其商況い漸く下落ゐ傾くものなり何とゐれも海外絲況好景氣ゐりと聞き世界各國より生絲を彼の市場に送り出し凡そ三箇月を經過すれば第一の輸送品は既に著ゑ第二の輸送品も亦追々到着するの順序にゑて市場生絲の供給を增し絲況漸く沈滯に歸そるい勢の自然と申も可し故に專はら實益を旨として敢て奇利を僥倖せんとするれ意なる死ものい海外の絲況好景氣ゑして既に相當れ利益ゐりと認むるや否、先づ以て無事に賣り拔けるの覺悟を爲ものし強て浮沈の極端に立て確實なる商賈を恰も投機流の業と爲すい謹愼なる商人の事に非ざるゐり云々と云へり蓋し實說なるが如し又我生絲商賈の爲先に謀れば今後ます〳〵米國の販路と開くと種々の點ゐ於て肝要ゐれども生絲商賈を確實れものと爲さんとするの一點より觀察すれば特に其然ると信せざるを得ざるなり抑も歐洲の生絲市場は其關係甚だ複雜にして政事社會れ影響を感すると極めて銳敏なるものなれば一朝佛獨間の人氣穩かゐらざるとか或は露國ゐ云々の企ありとか甚ざしきい一政事家の演說、一新聞紙の論說に由りて容易ゐらざる變動を生ずると珍らしからず先頃歐洲戰亂の風說ありゑが爲先生絲市場に大波瀾を生ずるが如き即ち其一例にして相場浮沈の變國より端倪を可らざれども米國は商業專門の國にして內に禍亂の變なきい勿論、太西洋外歐洲の戰亂は直接に其市場れ人心を蔽ふと能はざるが故に政變と以て俄に恐慌と生ずるが如死場合少なく歐洲市場物價の變は固より米國の相場に影響そるにも拘はらず其直接の衝に當ふざるが爲めに生絲市場ゐ於ても過激の變動割合に少ゐくして歐洲市場と同日よして語る可らざるもの〳〵如し特に近年米國にては大に我生絲の需要を增し來りたるの勢れば我確實なる生絲商い今後愈す〳〵米國の市場に着眼もるとを忘る可らざるもれなり

生絲商賈は日本商業の骨子なれば我國の商人にして苟も之れに關係するものは身の生絲商たると否とを問はず也も可く之を確實ゐすることを勉ゆざる可らざれども確實に於て往々然る能はざるものゐるは實に嘆しき事共ゐり而して其最も甚ざしきものは彼の銀行と金融ゐ是ゐり蓋し我國の銀行い金融の度に比較して其の勢取い過多ゐるの憂ゐもゐらんゐ時として暗に競爭を開き強て其金と運轉せんとするの跡ゐきに非ず視に近年各地方の生絲荷主が絲荷を橫濱に輸送して荷爲替を銀行ゑ依賴せれば尋常時價八掛以下れ爲替金を貸渡も可死處を減い八掛半を貸し荷奮發して九掛を貸し甚だしきは原價爲替を貸渡して只管荷主れ歡心を得るに汲々たるものもゐりしゐば地方の小荷主は僅かの資本を以て僅かの絲荷を買ひ集め之と橫濱に送りて荷爲替を借り其金を以て更に絲荷を買ひ集め順次此くの如くして次第に其荷物を增し果ては僅々數百圓の資本を有する小荷主が一手を以て一二萬圓の絲荷を堆積すると爲り實地其損益を負擔する程の資力なくして運を一六勝負に任するが如き場合も少ゐりゑず昨年來は此等小荷主の數ます〳〵增して生絲の直段の下落するに隨ひ彼れ固より其絲荷を受ゐ戻その力なく悉く之を銀行若くは問屋ゐ負擔せし死たれば銀行問屋の迷惑大方ゑゑず之れが爲め大に戒愼する所ゐりて銀行者なども爾後法外なる荷爲替を貸し出すことを廢するに至りゑゑと云ふ現實銀行者等が不注意にゑて地方小荷主の投機心を促したるの結果ゐらんゐれば今後我生絲商賈をして成る可く確實の者と爲さんとするには生絲商自身は勿論、他の銀行者諸氏の如きも傍より其投機心を動かすやうの所爲なからんゐと國の爲めゑ偏ゑ希望に堪へざるゐり

（畢）

官報

○遞信省告示第百六十二號
上野國伊香保電信局本年ニ限リ來十月十五日迄事務取扱ハシム
明治廿年九月廿一日　遞信大臣子爵榎本武揚

○東京府告示第五十二號
本年（四月）當廳告示第二十七號本府外九縣聯合繭絲織物共進會開設日限ノ義十月十五日ヨリ十一月十三日迄ト改メ尙該會規則中別紙ノ通更正ス
明治廿年九月廿一日　東京府知事男爵高崎五六
（別紙ハ郡區役所ニ備置ク）

○辭令
帝國大學衛生委員長ヲ命ス醫科大學長　三宅秀
醫科大學教授　大澤謙二
醫科大學教授　緒方正規
工科大學教授　長野金吾
醫科大學助手　坪井次郎
（各通）

帝國大學衛生委員ヲ命ス（九月十七日官報大祭）

○清國十九港鴉片正稅及厘金收入高　清國各港に輸入する鴉片正稅及厘金を各海關に於て合併して徵收せるの制となりしは本年二月一日なりしが近頃總稅務司ハート氏は廣東、潮州、瓊州、北海、福州、厦門、淡尾（臺灣）打狗、臺灣）、江蘇、浙江、九江、漢口、鎭江、山東、天津、汕頭、蕪湖、宜昌、寧波の十九港關の五月十日に至る三箇月間課徵額を結算せし死取揃へて總理各國通商事務衙門へ報告したる總額い左の如し（本月四日上海申報）

正稅總額　三十四萬一千九百兩
內清國商より徵收したる分五萬八千三百餘兩
外國商より徵收したる分二十八萬三千五百餘兩
厘金總額　九十一萬五千兩
內清國商より徵收ゑたる分十五萬六千五百餘兩
外國商より徵收ゑゑる分七十五萬八千四百餘兩
總計　一百二十五萬六千九百兩

○日本及鳳逸產生銅の買入　北洋通商事務大臣李鴻章伯は北京實源、寶泉兩局に於ける鑄錢用の生銅一百五十萬斤を代價十七萬兩有奇にて日本より買入れ約定を爲し又同生銅一百六十八萬斤を代價十八萬餘千兩にて鳳逸より同約定せり而して右の代價は江蘇海關の鴉片稅にて支出するとし本年一月三十一日以前の分を以て日本銅價を償ひ以後の分を以て鳳逸銅價を償ふ由にて既に戶部衙門より同海關に飛報せりと云ふ（本月六日上海申報）

○駐英獨、露、漢、和欽差大臣の榎逸　駐英獨、露、漢、和欽差大臣洪文卿氏は本年八月廿一日に於て御暇乞の謁見を完れり尙ほ國書の全備せざるがため發途は同廿八日に延引せり（本月六日上海申報）（以上本年九月廿一日官報）

雜報

○日本米國間の貿易　近着の桑港クロニクル新聞は日本米國間の貿易に關する一篇の論說を揭載せり其略に曰く日米兩國の交際に於て米國が成るべく信實を盡すは人の能く知る所ゐり例へば昔此鎖港の日本を側かしめ同國をして諸國と共に文明の巷に馳騁するの必要と知らしめたるは米國の水師提督ペルヲなり東京大學の創立に與りて大に力ゐる外人は米國人なり琉球事件に關して日本と支那との間に殆んど慷慨たる爭亂を見んとしたるを能く調和して其事なきに至らしめたるい故大統領グラント將軍なり下關償金の不正なるを悔悟して獨り之を返還したるは米國なり又條約改正の事に付ては曩に日本政府よりビンガム公使の手を經て之を商議したる事ゐりしが是より遙ゐ以前已に米國政府は其改正せざるべかゐざる事及び米國は勿論同意ゐる事を明言ゑたり要するに米國は日本開港の初年より今日に至るまで微頃微尾信實と以て交るものにして米國は日本の爲ゑは最も信實ゐして最も依賴そべき朋友の國と稱して可なり蓋此一事は日本人も能く知悉して敢て異論そる所ゐかるべし然るに一方より觀察するゐ米國政府は日本及び支那に於て政略上の勢力なく假令へ疎外せらるゝ程には非ざるも大切とせらるゝの點に於て西洋各國の下ゑ列するが如し左れば當さへ不愉快と感ずる事少ゐからざるに米國に取つて尙ほ甚ざしき不利益ゐり貿易上の不平均是ゐり人若ゑ日米間の貿易年表を一見せば米國は日本產の物品を購求する事多額なるにも拘はらず日本に向つて米國產物の輸入は其量甚だ少なく米國と獨、英兩國との日本貿易表を比較せば全く反對ゐるに驚くならん抜ゑ甲乙二國ゐり甲より乙ゑ對する交誼は甚だ親密ゐるが上に甲は乙よと產出する物品を消費する事他國よりも最も多く殊に兩國間の距離較や近しとすれば乙い此厚渥ゐる友誼に對ゑて其報酬を爲し相共に利益を得るが均べての物の例規に非ずや然るに米國は日本に對する場合に於て全く此報酬と得ざるものと云ふて可なり抑も米國產の綿及び鐵は何れも良質の名ゐれども日本は之を購求せず米國よりは二倍も遠き英國其他二三の國よりし殊に鐵の如きは殆ど英國の專賣品とゐり居て米國より輸入するもの迚は只だ石油の一品ゐるのと其他い少量の雜貨と過ぎず斯く米國より輸入せる物品の少額ゐる其原因果して何所に存するかハッパード公使は之を米國人民が東洋殊に日本との貿易に盡力せざるの致す所とゑ又或る記者は日米間政略上の關係に歸せり該記者曰く日本い米國が能く之を篤實なるを承知し假令へ米國に對しては商、實上の歡心を失ふも決して之が爲め本生自國に對する交誼をば損する事なゐるべしと信ゑ其他の諸强國の米國の如く篤實ゐらざるものゑ對ゑ愛を求めんが爲め自國の必用品を其國に求ひるものなるべし日本の爲めに計る時は友愛の國を增加せんとするものなれば寧むべ死とに非ざるべ去して新ゑ友愛を求めんが爲めに當來れ情誼を疎にもるが如きは智者の事ゑ非ざるべし云々と成程ハッパード公使の說の如く製造人及商人が實込品に心を用ふる事少ゐまと云へるも隨分ゐるまとき事には非ざれども我輩（ゑは日本國內に米國政府よ共身に必要の學力經驗な國の語に通ぜざるもの多事今日の如きゑ至れり雇聘せる米人は只だ二人一人は任期滿に滿ちんとせゝるゝもの幾人なるか數ゐり鐵道敷設の事い英る事と米國の大市場に於鐵艦れ製造は佛、英ゑ注ゐるにわゐずや近頃皇受けたるが如きも米國の二の厳價にて引受けん事にて目的を達ゑたる程國政府が勢力と失ふた東洋に於て此勢力を挽復るに若ゐざるゐり云々

○官吏の洋行　近頃或る顯官中歐米行をなすものしきことゑて日本政府中有樣を改良するの一手段若しもabcの文字と解書さへ未だ一度も閱讀ゑは自然歐米にて有名種々の談話となす其中比ば獨逸にて有名ゐる學士體は如何ゐるもの戴抔もなければ住居したる唯一時の經費を受るのゑると尙且斯の如し況との推察を來すに至るゐて橫文字を解せざる人に注意せざる可からず

○パナマ運河　同運河の完成したる事ゐりしが今倫敦云ふ所に據れば此大事業最早一點の疑ひゐるに至らば商賈、航海、生ゑ萬事滯不流の憂は必然の數にして或る及び支那、日本、西伯利亞ば運河の完成と待ちでざる貨物は殆んと二今此二千萬噸の新輸入新たに二千萬噸を各國に因り運河の開通は取大刺激刺ゐるが故該工事會に當局の人々のみなする所なるべしといへ

ユー氏がエコノミストを見るに運河會社の損五億フランに得たるが其利ファンを得たるが如ゐり今此新資本を以て會社が既に御ゑゑして其利益及び